



村山荘広報誌 スマイル

新春号 No.46

発行日 平成 31 年 1 月 1 日

発行責任者 手塚真一

編集委員 鈴木千絵 白石朋子 小沼洋一 廣橋紀枝

発行所 社会福祉法人村山苑 救護施設村山荘

東京都東村山市富士見町 2-7-5

TEL 042-391-1262/FAX 042-397-4609

ホームページ

<http://www.murayamaen.or.jp/murayamasou/>

表紙写真：朝のラジオ体操（ふじみ保育園児と一緒に）

目次 ○新しい時代に向けて ○村山荘あれこれ



新しい時代に向けて

～平成の思い出・新しい時代への希望・東京オリンピック～

明けましておめでとうございます。新年を迎え、皆様いかがお過ごしですか。いよいよ、平成最後の広報誌となりました。今回は平成の思い出と新しい時代への希望、2020年にやってくる東京オリンピックについて利用者座談会を行いました。

平成の思い出

職員 廣橋：もうすぐ平成が終わります

が、皆さんはどんな平成をお過ごしでしたか。

N・Sさん：カラオケにはまっていました。練習すればするほど上手くなるので面白かったです。18番は松山千春の『男と女』、『愛ははかなく』でした。

安田さん：平成と言えば KAN の『愛は勝つ』が思い出に残っています。何度も聞きました。

上田明さん：父親の介護で車椅子を押して色々な所へ行った事が思い出です。あと父と自分は巨人ファンで、球場には行かなかったけれど、メガホンを持ってテレビで応援したのも思い出に残っています。父との思い出のメガホンとジャビット人形は今も大切に持っています。

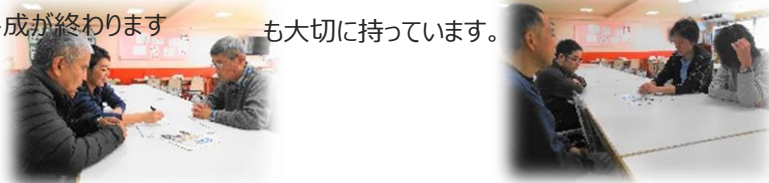
S・Eさん：私の平成は辛い事が多かったです。母が亡くなり大変でした。でも、今は乗り越えなければと思っています。

S・Cさん：私の思い出は息子が生まれた事です。平成3年に息子が生まれて、子育ての思い出があります。

藤代さん：草野球をしていて先発ピッチャーをしていました。背番号は「19」、当時はフォークボールとカーブを投げられました。一番の思い出は初勝利の時、初完投したことですね。疲れたけどやり遂げたという達成感でいっぱいでした。

職員 小沼：藤代さんは若い頃、バレンタインデーではチョコレートをたくさんもらったんじゃないですか。

藤代さん：若かった頃はモテましたよ。バレンタインのチョコは数えきれませんね（笑）



坂本さん：平成と言えば、皇太子様の結婚式が印象に残っていますね。

中島さん：天皇陛下の結婚式の時は馬車を使っていましたね。皇太子様の結婚式の時は車でしたね。

坂本さん：あと私にとって平成と言えば、村山荘に来ちゃった事ですね。村山荘に入れて良かったですけど、色々考えちゃいますね。

M・Nさん：平成はあつという間でしたね。30年間もありましたが、あつという間という印象ですね。

新しい時代への希望

職員 小沼：新しい時代はどんな時代になって欲しいと思いますか。

上田明さん：争い事のない時代になって欲しいです。

藤代さん：犯罪のない、誰でも暮らしやすい明るい世の中になって欲しいです。自分としては襟を正して生きていきたいです。



村山荘あれこれ

昨年後期の行事について振り返りながら、今後ご利用者様に良いサービスを提供できるように邁進して行きたいと思っています。

7月 村山苑納涼祭

納涼祭は地域の方との交流の場になる為、利用者様からも毎年大好評のイベントで、今後も続けて行けるように頑張りたいと思います。



N・Sさん：自分は常にベストでありたいです。一生懸命過ぎて疲れてしまうところがあるので疲れないうになりたいです。

上田明：ベストだとやりすぎてしまうのでグッドくらいがちょうどいいですね。

藤代さん：やる時はやる、休む時は休むという事が大切ですね。頑張り過ぎると精神的に無理がきてしまいますよね。

東京オリンピックについて

職員 鈴木：2020年に2度目の東京オリンピックが開催予定ですが、皆さんは前回の東京オリンピックは見ていましたか。

安田さん：前の東京オリンピックは家のTVで見ました。その時家のTVは白黒でしたけど。重量挙げが凄いなと思って、持ち上げる真似をしたりしました。

M・Nさん：私もTVでオリンピックの開会式を見ました。家はカラーテレビでとてもきれいで、良かったですよ。入場時にかかっていた音楽がすごく良かったです。

坂本さん：当時は高校生で、私も家のテレビで見ました。東京オリンピックの事は結構覚えていますよ。女子バレーと陸上

で金メダルを取りましたね。マラソンでアベベが金メダルを取って、円谷が銅メダルを取ったけれど金メダルじゃない事を批判されてかわいそうでした。次の東京オリンピックでは柔道に期待したいですね。新しい競技も楽しみです。

中島さん：私もアベベの事は良く覚えています。アベベは靴を履かないで走っていました。次の東京オリンピックでは女子バレーに期待しています。まだ時間はあるから金メダルの可能性があると思います。

平成が終わろうとしている今、世間では様々な変化が起ころうとしています。福祉業界にも多くの変化がもたらされようとしており、今後、新しい課題が増えていく事が予想されます。しかし、根底にあるのは利用者主体のサービスの提供であり、社会全体の福祉サービスの質の向上と、世の中のひとりひとりの生活の質の向上です。これからもより良いサービスを提供できるように、時代の変化を捉えつつ、しかし基本を見失わないようにして行きたいと思えます。(編集委員 廣橋)

10月 一泊旅行 in 宇都宮・鬼怒川
毎年恒例の一泊旅行で宇都宮動物園と大谷資料館へ行ってきました。旅行会社の方を始め、バス会社や宿泊施設、見学場所に多くの配慮をして頂き安全に楽しく旅行ができました。



10月 奉仕活動

散歩コースのゴミ拾いを行いました。気持ちよく散歩する事と、日頃お世話になっている地域への感謝の気持ちを込めて行いました。



12月 忘年会

音楽クラブの発表や新任教員による出し物、ゲストの懐メロなっちゃんによる歌の披露があり大盛り上がりでした。



グラウンドの落ち葉で焼き芋をしました。